



道路が複雑に立体交差する高速道路などのジャンクション（JCT）の魅力に心を引かれ、「小さなころから両親とよく見に行っていた」という。その気持ちは今も変わっておらず、「一番のお薦めは阪神高速湾岸線の天保山JCT。景色はもちろんで、天保山大橋も一緒に楽しめる」と目を輝かせる。

土木関係の技術者を目指すそうと考えたのは、高校生のころに感じた「地

お気に入り是天保山JCT



大日本コンサルタント
中部支社交通・環境計画室

さかい はるな
酒井 春菜さん

元に住んでいる人が少しづつ減ってきて寂しい」という思いがきっかけ。ある時読んだ本に「人口減少には道路などのインフラも関係している」という記述があり、大学で土木工学を学んで技術者になろうと心に決めた。「ものづくりに直接関われる仕事がしたい」という思いをかなえるために選んだ建設コンサルタントへの就職。入社直前に東日本大震災が起き、

「この仕事は人命を守ることに直結するんだ」と強く感じた。働き始めて間もなく3年。忙しい日々を過ごし、まだまだ学ばべきことも多いが、一日でも早く「周りの人に戦力だと思ってもらえるようになりたい」との思いを胸に秘め、必死に頑張っている。

会社は、女性社員の活躍の場を広げる取り組みに本腰を入れ始めた。昨年11月には社内「女性技術者の会」が誕生し、ダイバーシティー（人材の多様化）の機運が高まっている。仕事の都合で「会には参加できなかった」そうだが、一人の技術者として「女性が働き続けるモデルになる」と心に誓い、真っすぐ前を向いている。